

第6学年 組 学級活動（2）指導案

日 時：令和2年10月〇日 第〇校時

場 所：6年〇組教室

指導者：担任・歯科衛生士

1. 題材

「歯と歯肉の関係を知り、健康な歯肉づくりの方法を見つけよう」
学級活動（2）ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

2. 題材について

（1）児童の実態

元気で明るい学年である。給食後には全員で歯みがきに取り組んでいる。曲に合わせて、手鏡を持ちながら歯をみがいているが、自分の歯のどの部分に汚れがたまっているのか、その部分を重点的にみがこうと意識している子は少ない。また、土、日や長期の休みなど、家庭で過ごす日は、1日3回歯をみがくという児童は少なく、まだまだ、自分の歯を生涯にわたって大切にしていこうという意識も低い。

（2）題材設定の理由

今まで、学年の発達段階に応じて、ブラッシング指導を続けてきた。6年生は今まで学んできたブラッシングのまとめということで、自分の歯のすべてをきれいにすることを目標にした。児童一人ひとりには、それぞれ歯のみがき方にくせがある。自分の弱点はどこなのかを歯垢の染め出しによってつかみ、特にその弱点を中心に、日ごろからみがけるようにしていきたい。

3. 第5学年及び第6学年の評価規準

観 点	よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団の一員としての話合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評 価 規 準	日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全といった、自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身につけている。	自己の生活上の課題に気付く、多様な意見を基に、自ら解決方法を意思決定し、実践している。	自己の生活をよりよくするために、他者と協働して自己の生活上の課題に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。

4. 事前の指導

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
・自分の歯みがきの実態を調べる。	・一日に何回歯をみがいているのかを調べ、自分の歯のみがき方の実態がつかめるようにする。	・歯みがき調べを通して、自分の歯みがき方（回数）について考えることができている。 （思考・判断・表現）

5. 本時のねらい

自分の歯みがきの弱点を知り、すべての歯をきれいにみがくことができる。

6. 本時の展開

	児童の活動	指導上の留意点		資料	目指す児童の姿と評価方法
		T1 (学級担任)	T2 (歯科衛生士)		
導入 つかむ	1 ひとりひとり自分の口の中を鏡で見ることにより、状態を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ・歯列・歯肉全体を見て、歯並びの悪いところや、歯ぐきが赤くはれていないかを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「歯肉の写真」や「歯肉炎の写真」を示しながら、歯をきれいにみがかないと歯肉炎になり、健康な歯が抜けてしまうことを説明する。 	手鏡 歯肉の写真 歯肉炎の写真	<ul style="list-style-type: none"> ・歯をきれいにみががないと歯肉炎になり、それが原因で健康な歯が抜けてしまうことがわかる。【発言】(知識・技能)
展開 さぐる 見つける	2 ひとりひとり、染め出しを行い、自分の歯のみがき方の弱点がわかる。 3 自分に合ったみがき方を考え、歯をみがく。 4 歯を工夫してみがき、すべてがきれいになったかを確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">すべての歯をきれいにみがき、歯肉炎を予防しよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の歯の色がついた部分に色をぬらせる。(学習カード) ・ひとりひとり、口全体の判定を行う。(A~D) ・アドバイスを生かして工夫して歯をみがくように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体みがきをした後、弱点部分の工夫の仕方を、歯の模型や歯ブラシを使って、アドバイスする。 	学習カード カラーテスト判定の写真 歯ブラシ 歯の模型	
終末 決める	5 本時の学習から、自分の歯みがきの課題を理解し、今後の歯みがきの目標や実践方法を決める。	<ul style="list-style-type: none"> ・歯みがきカードを使って、1週間程度実践し、自己評価できるようにする。 ・保護者の方にも一言書いてもらう。 		歯みがきカード	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にあつた実践可能な方法を考えることができる。(思考・判断・表現)【学習カード・発言】

7. 事後の指導

関連する教科・・・保健 病気の予防「生活習慣病の予防」

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
<ul style="list-style-type: none">・自分の決めた目標や実践状況を振り返る。・仲間と取組の様子を交流する。	<ul style="list-style-type: none">・歯みがきカードを使って家庭での状況を把握させる。・給食後の歯みがきでも仲間同士でお互いの取組の様子を認め、励まし合うようにする。	<ul style="list-style-type: none">・歯をきれいにみがくことは、自分の健康を守ることにつながることから、自分の決めた方法で継続的に歯をみがくことができる。【チェックカード・観察】 (主体的に学習する態度)